

# 児童手当・特例給付 認定請求書

認定番号	*申請理由 01 転入 02 出生 03 監護・生計開始	04 申請 10 その他
提出日を記入してください		提出年月日 〇〇・△△・□□

会員の人は「ア」を、  
公務員の人は「イ」を、  
自営業又は無職の人は「ウ」を  
○で囲んでください

<請求者>  
児童を養育している父母のうち所得の高い方

<加入している年金制度>  
該当するものに○をしてください  
※「国家公務員共済」または「地方公務員等共済」に加入している場合は、請求者の健康保険証のコピーを添付してください

①氏名	田辺 太郎		⑦個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	④職業	ア. 被用者 イ. 公務員 (勤務先名: ) ウ. 被用者等でない者
②性別	男・女	⑤配偶者の有無	有・無	連絡先	電話1 080-****-**** (請求者・配偶者等・その他) 電話2	
⑥現住所	京田辺市田辺80		⑥' 1月1日時点の住所 (1~5月分は前年、6~12月分は本年)	⑥現住所 と同じ	令和4年1月1日時点の住所→	
⑭加入している 公的年金制度 の種別	ア. 厚生年金保険		イ. 国民年金		ウ. その他( )	
	受取口座		□ 公金受取口座を利用する		☑ 振込口座を指定する	
	⑧支払希望金融機関名		店名		口座名義	タナベ タロウ
	京田辺		新田辺		※口座名義人は、請求者と同じ	
金融機関 コード		1 2 3 4	支店コード		5 6 7	普通

⑨氏名	田辺 花子		生年月日	昭和・平成 56年 6月 6日	⑩職業	ア. 被用者 イ. 公務員 (勤務先名: ) ウ. 被用者等でない者
⑪住所	⑥と同じ		⑪' 1月1日時点の住所 (1~5月分は前年、6~12月分は本年)	⑥現住所 と同じ	令和4年1月1日時点の住所→	

氏名	続柄	生年月日	同居・別居 の別	海外留学をしている 場合の出国年月	住 所	監護の 有 無	生計関係	※児童との 関係	※3歳未満	※~小学校 修了前	※~中学校 修了前
田辺 次郎	子	平成 18年 8月 8日	同・別	年 月	⑥と同じ	有・無	同一・維持				
田辺 さくら	子	平成 23年 3月 3日	同・別	年 月	⑥と同じ	有・無	同一・維持				

<児童>  
請求者が養育する全ての児童(18歳に到達する日以降の最初の3月31日までの間にある者をいいます)について記入してください

<生計関係>  
請求者自身の子で生計を共にしている場合は「同一」に○を、自身の子でない場合は「維持」に○をしてください

<監護>  
精神面、物質面を問わず、児童を養育しているなら「有」に○をしてください

⑮扶養親族等及び児童の数	人	⑯所得の 状況	令和 年分所得額 (請求者) 円	※ 審査	認定・ 却下	認定・却下年月日	支給開始年月	控除後の所得額
--------------	---	------------	------------------------	---------	-----------	----------	--------	---------

※ 審査	年分所得の合計額	うち児童手当法施行令第3条第1号による控除				控 除				区分	手当月額
		給与所得/公的年金等所得有する 場合の控除額(上限100,000円)	(一律控除額)	雑損控除額	医療費控除額	小規模企業共済等 掛金控除額	障害者控除額 障人・特障人	寡婦・寡夫・勤労 学生控除額	控除額		
請求者	円	円	80,000円	円	円	円	円	円	円	円	円
配偶者	円	円	80,000円	円	円	円	円	円	円	円	円
											円

◎字は、楷書(かいしよ)ではっきり書いてください。記名押印に変えて、署名することができます。 ◎裏面の注意をよく読んでから記入してください。※印の欄は、記入しないでください。  
◎児童手当又は特例給付の支給要件の該当性を審査するため、市区町村が必要な住民基本台帳・税情報等の確認を行うことに同意します。

